

40th RIVIERA ZUSHI MARINA YACHT RACE KAYAMA YUZO invitational “WAKADAISHO” CUP

第 40 回リビエラ逗子マリーナヨットレース

加山雄三 invitational 『若大将』 カップ

共同主催：三浦外洋セーリングクラブ、外洋湘南、株式会社リビエラリゾート

大会期日：2023 年 10 月 8 日（日）

開催地：神奈川県逗子市

大会公式ホームページ：<https://www.riviera.co.jp/marina/event/zmc/index.html>



Sailing Instructions

【帆走指示書】

[DP]の表記は、その規則の違反に対するペナルティーをプロテスト委員会の裁量により、失格より低減することができることを意味する。

[NP]の表記は、艇は、他艇の規則違反に対し抗議できないことを意味する。(RRS 60.1(a)変更)

[SP]の表記は、レース委員会が審問なしに標準ペナルティーを適用することを意味する。レース委員会は、抗議することもでき、その場合は審問を経てプロテスト委員会の裁量でペナルティーが決定する。

1.適用規則

1-1. 『セーリング競技規則 2021-2024』（以下 RRS に略）に定義された規則。

a) RRS20 が適用される場合、艇はタックするルームが必要であることまたは声かけに応じることを腕振り信号で示しても良い。

1-2. [DP] 『セーリング装備規則 2021-2024』（以下 ERS に略）。

1-3. [DP] 『外洋特別規定 2022-2023』（以下 OSR に略） および 『OSR 国内規定』。

1-4. [DP] 『外洋レース規則 2009』。

1-5. [DP]IRC クラスには、『IRC 規則 2023』 Part A,B,C。

a)IRC ルール 22.4.2 は適用しない。したがってクルー重量の制限は適用されない。

1-6. [DP]ORC クラスには、『ORC Rating Systems 2023』 および 『International Measurement System IMS 2023』。

2.帆走指示書の変更

2-1. 帆走指示書の変更は、10月08日（日）08:30 までに公式掲示板に掲載する。

3.コミュニケーション

3-1. 競技者への通告は、次のウェブサイト上で行う。

Facebook の「Riviera Yacht Race」ページ。

<https://www.facebook.com/riviera.yacht.race>



3-2. レース委員会は海上において、リコールやその他の通知を VHF 72ch を用いて通知する場合がある。ただし、通知の有無や内容に対しては救済要求の根拠とはならない。

4.行動規範

4-1. [DP]競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

4-2. [DP]競技者および支援者は、主催者によって広告の掲載を要求された場合、指示に従い実行しなければならない。

5.陸上で発せられる信号

5-1. レースに関わる信号は陸上では発しない。

6. レース日程

6-1. レース当日 10月8日(日)の日程は以下の通りである。

- 08:30 乗員登録リストの追加変更期限
- 10:15 海上確認(チェックイン)期限
- 10:25 オープンクラス・ハピネスクラス 予告信号
- 10:35 IRCクラス・ORCクラス 予告信号
- 15:00 全クラス タイムリミット

7. クラス旗

7-1. 各クラスのクラス旗以下の通りとする。

- a) IRCクラス: 緑
- b) ORCクラス: 白
- c) オープンクラス: ピンク
- d) ハピネスクラス: 黄色

7-2. [DP][NP]レース中は、クラス識別旗をバックステイ付近に、バックステイが無い艇は右舷のサイドステイに、デッキから1.5m以上の高さに掲揚すること。

8. レース・エリア

8-1. 逗子マリーナ沖および姥島(烏帽子岩)周辺。

9. コース

- 9-1. 逗子沖スタート → 姥島(烏帽子岩)沖マーク: 反時計回航 → 逗子沖フィニッシュ
- 9-2. スタートのおおよその位置: 35° 16.000' N 139° 31.000' E。
- 9-3. 姥島(烏帽子岩)沖マークのおおよその位置: 35° 17.800' N 139° 25.000' E。
- 9-4. スタート・マークに用いたマークは、打ち替えずにそのままフィニッシュ・マークに用いる。

10. マーク

10-1. スタート・マーク、フィニッシュ・マーク、姥島(烏帽子岩)沖マークは円筒形・黄色を用いる。

11. スタート

- 11-1. レースはRRS 26を用いて、予告信号をスタート信号の5分前としてスタートさせる。
- 11-2. スタート・ラインは、スターボードの端にある運営艇上のオレンジ旗を掲揚したマスト(またはポール)とポートの端にあるスタート・マークのコース側の間とする。
- 11-3. スタート信号時、艇体がコースサイドにある艇が特定された場合、レース委員会は当該艇のセール番号または艇名をVHF72chで送信する。送信できなかつたり、聞こえなかつたり、送信順序あるいは送信のタイミングに対しては救済要求の根拠とはならない。(RRS62.1aの変更)
- 11-4. [DP][NP]予告信号が発せられていない艇は、他のレースのスタート手順の間、スタート・エリアを回避しなければならない。

12. フィニッシュ

12-1. フィニッシュ・ラインは、運営艇上の青色旗を掲揚したマスト(またはポール)とフィニッシュ・マークのコース側の間とする。

13. ペナルティー方式

- 13-1. RRS 44.1、44.2「回転ペナルティー」を適用する。
- 13-2 個別リコールの艇は、OCSに代えて所要時間の5%がタイムペナルティーとして加算される。(RRS 63.1、付則A5の変更)

14. タイムリミット

14-1. 全クラス当日の15:00をタイムリミットとし、棄権や失格以外にタイムリミットまでにフィニッシュしなかった艇は、審問なしにDNFと記録する。(RRS 35、付則A4、A5の変更)

15. 審問要求

- 15-1. 審問要求がある艇は、フィニッシュ時にその意思を（相手艇が有る場合は相手艇名を含め）運営艇に伝えなければならない。ただし、艇の損傷や傷病者対応、悪天候などにより運営艇に近づけない場合は、この限りではない。
- 15-2. 審問要求の締切時刻は、本レース終了後 60 分とする。
- 15-3. 審問要求書は、大会本部または大会公式ホームページから入手できる。
<https://www.riviera.co.jp/marina/event/zmc/index.html>
- 15-4. 審問要求書の提出は、F A Xまたはメールでの送信に代えることができる。ただし、審問の際に原本を提出しなければならない。
FAX. 0467-24-8596 E-mail yachtrace@riviera.co.jp
- 15-5. 審問の開始時刻と場所は、公式掲示板に掲載される。

16. 順位の決定

- 16-1. 成績算出結果の数値が同一の場合、レーティングの低い艇を上位とする。

17. 安全規定

- 17-1. [SP][NP]レース当日 10:15 までに、セール番号またはリコール番号を掲示しながら、L 旗を掲揚した運営艇船尾付近を、運営艇を右に見て通過し、ライフジャケット着用の海上確認（チェックイン）を受けること。これを怠った場合は、タイムペナルティーとして所要時間に 1 分を加算する。
- 17-2. スタートしない艇、レースからリタイヤする艇は、速やかにレース委員会に報告しなければならない。この報告は当該艇の責任者が行い、第三者に託してはならない。
- 17-3. [DP]その他の安全規定は「レース公示 4.参加資格」による。

18. [DP]乗員登録の変更

- 18-1. 乗員登録の変更は 10 月 8 日（日）08:30 まで認める。

19. [DP]装備と計測のチェック

- 19-1. 艇または装備は、規則とレース公示および帆走指示書に従っている事を確認するためいつでも検査される事がある。

20. 運営艇

- 20-1. 運営艇には『RIVIERA CUP 旗』を掲揚する。
- 20-2. 運営艇は以下の艇種を用いる予定である。
運営艇 1 : ノーススター 33ft ハードボート 艇体色 : 青 （スタート・ラインに使用予定）
運営艇 2 : RIB N-1 インフレーターボート 艇体色 : オレンジ

21. レース本部

- 21-1. レース本部は、リビエラ逗子マリーナハーバーオフィス内に設置する。
〒249-0008 逗子市小坪 5 丁目 23-9
TEL. 0467-24-1000 FAX. 0467-24-8596 E-mail yachtrace@riviera.co.jp

以上